

in 輪島市



Wajima

昨年11月23日～25日、友好都市の石川県輪島市を「輪島市門前町との交流推進の会」のメンバーらが訪問。輪島市民の熱烈な歓迎を受け、2つの都市の絆はより一層深まりました。

記念品は石狩市の市章を描いた輪島塗のプレートでした！



11:20

「能登門前新そばまつり」に参加。「門前そば」はつなぎに自然薯を使い、のどごしもつるつるです。



▲お祭りでは石狩市をPRするため、厚田産ホタテや石狩鍋などを販売しました！

23日 18:00

新千歳空港を出発し、羽田空港で乗り換えて能登空港まで約3時間半。「歓迎レセプション」の会場に到着すると、熱気あふれる「御陣乗太鼓」(写真左)で迎えられました。輪島市大宮議長からは高田議長へ記念品の贈呈も(写真下)。



かんろくの たたずまい!



10:35

そうじじそいん 「總持寺祖院」。曹洞宗の大本山の一つであり、国指定登録有形文化財に指定されています。山岡鉄舟書による襖(ふすま)も発見！



24日 9:05

「門前町黒島地区」にて。平成19年の能登半島地震で1/3が全半壊状態となるも、その後、町並み保全型のまちづくりが進められ、平成21年には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。



▲25日 8:50
「輪島朝市」にて。河井町の路上約360mにわたり露店が250軒並ぶ輪島市の名物。地元の女性たちが元気に魚介類をたくさん売っていました。

活気あふれる朝市へ!



▲15:10
「輪島工房長屋」では、輪島塗の各工程に携わる職人の仕事ぶりを見学。輪島塗の体験もできます!



▲9:00
朝市通りにはあの「永井豪記念館」も! 永井氏は輪島市出身の漫画家で、代表作に「キューティーハニー」「マジンガーZ」などがあります。

マンガ好きにはたまらない



▲17:00
「白米千枚田あぜのきらめき」を見学。日本海に落ち込む高洲山の山裾の急斜面に沿って階段状に耕された白米千枚田に、2万個のソーラーLEDがきらめいていました。

Ishikari
Wajima

新たな友好と絆を深めた訪問

輪島市門前町との交流推進の会 事務局長 谷本 邁



最終日の25日は、約250軒もの露店が並ぶ「輪島朝市」を視察後、梶市長はじめ関係者の温かい見送りを受けながら帰路につきました。今後は徐々に友好都市の輪が深まっていくものと思いますが、私たちの会も新たな出会いや交流のため、惜しみない支援や協力をと強く感じた次第です。

翌日の「新そばまつり」の会場では、毎年人気の厚田産の「焼きホタテ」や「昆布」などを、さらにこのたびの交流を機に輪島市の皆さんへと「石狩鍋」を即売するなど「北海道石狩市」の一部を堪能していただきました。また一行は、北前船の寄港地黒島地区に残る廻船問屋で石川県の文化財に指定されている「角海家」や、国の文化財に指定されている曹洞宗大本山「總持寺祖院」、「輪島漆芸美術館」など、輪島市の長い歴史と伝統・文化を感じた視察もしてきました。

一行は、能登空港で市職員の皆さんに温かく迎えられた後、夕方から開催された「石狩市訪問団歓迎セレブション」では、大宮正議長を始め輪島市の皆さんが待つ会場へ梶文秋市長自らの先導で入場。盛大な歓迎と心温まるおもてなしに、両市民の交流がさらに深まっていくことをあらためて願ったひとときでした。

昨年8月「友好都市」と「災害相互支援」の両協定を締結した石川県輪島市へ、11月24日・25日開催の「能登前新そばまつり」に合わせ、訪問団38人の一員として同行してきました。旧厚田村時代からの交流が縁で実現した「友好都市」だけに、新たな喜びと期待を感じながらの訪問でした。

ERIS この旅の様子は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>